

# 医薬品副作用・感染症症例票

識別番号	C02-1168	2002年5月20日	C01-5388	2002年3月11日	情報入手日	2002年2月27日	同一症例番号	年月日	死・感・重米・先・感・改・OTC
区分	副作用	30日	登録番号	2002年3月11日	情報入手日	2002年2月27日	同一症例番号	年月日	死・感・重米・先・感・改・OTC
患者略名	女性	6	妊産:	無	職業:	なし	主な既往歴・患者の体質等:	有	(厚生労働省処理欄)
S.E.	6	歳	入院・外来:	無	職業:	なし	主な既往歴・患者の体質等:	有	(厚生労働省処理欄)
販売名	シシメトレル錠		経路	P0	一日量	50mg	副作用・ 感染症名	熱性痙攣	
(企業名)	(日本チバガイギー)		S・O	S	開始	2002/2/8	年月日		
	サイプロロミン			O	2002/2/8	2002/2/10	2002/1/30	副作用・ 感染症名	熱性痙攣の発現状況、症状及び処置等の経過
	(沢井製薬)			O	2002/2/8	2002/2/14	2002/2/8	年月日	過去2回、熱性痙攣の既往あり(最終は平成11年)。 咳嗽、鼻汁あり。他医通院。
	ノイチーム			O	2002/2/8	2002/2/14	2002/2/8	年月日	夕方より、発熱(39.4℃)あり、当クリニックの夕診受診。
	メジコン			O	2002/2/8	2002/2/14	2002/2/8	年月日	20:00. シンメトレル、サイプロロミン、ノイチーム、メジコン、d 1-塩酸メチルエフェドリンを内服。
	(塩野義製薬)			O	2002/2/8	2002/2/14	2002/2/8	年月日	21:15. 自宅にて1分間の持続痙攣あり。続いて嘔吐。
	d1-塩酸メチルエフェドリン			O	2002/2/8	2002/2/14	2002/2/8	年月日	21:20. 当クリニック再受診。意識混濁持続。ダイアアップ(ジアゼ パム)坐薬8mg(4mgx2本)を挿肛し、A病院へ紹介。
				O	2002/2/8	2002/2/14	2002/2/8	年月日	A病院では診察のみで何も処置されず帰宅。 傾眠。シンメトレル他の内服を続けるも痙攣なし。 シンメトレルの投与終了。
				O	2002/2/8	2002/2/14	2002/2/8	年月日	症状回復。 サイプロロミン、ノイチーム、メジコン、d1-塩酸メチルエフェド リンの投与終了。
再投与:	有(再発せず)								
転帰:	回(2002年2月11日)								
その他の治療:	無								